

株式会社修電舎

宮崎県延岡市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

制御盤設計製作、精密板金加工、電気計装工事の3つの事業基盤を武器に、総合的なモノづくりを可能にする

- ベトナム国営企業との連携により、ベトナム国内の販売ネットワークを構築
- 独自技術により生ゴミの高速リサイクルと、高付加価値な二次製品の生成を実現！
- 過疎地域の廃校を活用した新製品製造拠点の構築を通じた地域活性化及び地域雇用創出を実現！

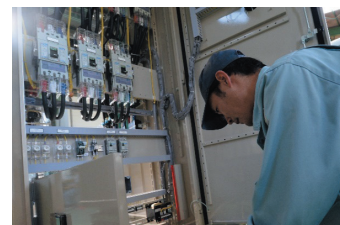
企業基本情報

所在地	宮崎県延岡市大武町 39-112
電話/FAX	0982-33-3789/0982-21-1831
URL	http://www.syudensya.co.jp
代表者	代表取締役社長 一瀬 直行
設立	1951年
資本金	4,500万円
従業員数	91人



会社概要

創業以来、電気業を通じて地域社会に貢献することを使命とし、制御盤設計製作、精密板金加工、電気計装工事の3つの事業基盤を武器に設計から現場据付工事を含めた総合的なモノづくりを実践してきた。2017年には宮崎県中小企業大賞を受賞した他、宮崎県成長期待企業にも認定されている。2015年からは独自開発したコンポストシステム「BUIKシステム」のベトナムでの展開に向けJICA事業を実施、2017年にベトナム国営企業と販売契約を締結し、本格的に事業化を進めている。



受配電盤の設計製作

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ 独自処理法を活用した「BUIKシステム」

JICA 中小企業海外展開支援事業「普及・実証事業」を通じ、ベトナムにおいて「BUIKシステム」による有機廃棄物のコンポスト事業を実施。独自の「内城菌」を利用して現地で排出される生ごみを8時間で高速発酵分解することができ、生成された二次製品は付加価値の高い肥料や飼料添加物として土壌や池の再生に活用できることが実証された。その成果を契機として、2017年に現地ベトナム国営企業と販売店契約を締結。現在、ベトナムで本格的なビジネスが展開されている。



ベトナム現地企業と販売店契約調印式

▶▶▶ リサイクル後の二次製品の生成を自動化することで海外展開

自社商品 BUIK システムは食品工場などから排出される食品残渣を肥料や飼料添加物に高速リサイクルできる装置である。最大の特徴は内城菌という微生物を使用し、生ゴミ投入から8時間～10時間で高速処理が可能であり、原料投入から発酵分解処理、搬出までを自動制御している。BUIKシステムによって生成した肥料や飼料添加物は弱った土壌の改良材として非常に効果が高く国内でも多く使用され、全自動で使用が容易なことから海外でも多く使用されている。



BUIK-1000 台湾高尾納入時

▶▶▶ 過疎地域の廃校を利用し、地域の活性化及び雇用創出

2018年には自社製品である「緊急災害時向けポータブル水素発電機」の開発、販売を行う計画があり、その実現に向け、宮崎県美郷町と連携し、廃校及び廃工場を活用した組立工場も新設（同町では約40年振りの企業立地）を予定する等、地域貢献にも大きく寄与している。計3～6名の新卒・中途採用を毎年行っており、2017年には営業所開設のためプロフェッショナル人材活用制度を宮崎県で初めて利用し、大手企業出身者を営業所長として採用する等積極的に雇用を創出している。



美郷町協定締結式